

第13回 講演と対話のつどい

豊かな人間性の開花、香り高い文化、創造性豊かな科学・技術を育むためには、豊かな個性を発揮できる真の自由と、その自由を支える真の民主主義の実現が求められる。

『大阪維新の会』の動向と問題点

(日時) 2012年11月11日(日) 13:30-16:30

(場所) 大穂交流センター視聴覚室(2階)

(つくば市筑穂1-10-4、TEL: 029-864-3111)

(講演) 「大阪維新の会」の動向と問題点

清水雅彦 (日本体育大学准教授・憲法学)

最近、橋下徹大阪市長の率いる「大阪維新の会」の動きが注目されています。次の衆議院選挙では新党(日本維新の会)を結成して国政に進出することを表明していますが、政策の基本を定めた「維新八策」は、維新の会が目指す国家像を創り上げるために「決定でき、責任を負う民主主義」、「決定でき、責任を負う統治機構」の確立を挙げています。そして、そのために首相公選制の実施、参議院の廃止、憲法改正要件の緩和など憲法改正を必要とする統治機構の作り直しを行うとしています。

私たち「研究所・大学9条の会」は、清水雅彦氏(日本体育大学准教授 憲法学)を講師にお招きし、「『大阪維新の会』の動向と問題点」と題して、大阪維新の会の本質と問題点、なぜ人気があるのか、維新の会の動きにどのように対処すべきかなどについて、皆様とともに考える「講演と対話のつどい」を開催いたします。是非ご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

講師プロフィール

「兵庫県出身、憲法学専攻、研究テーマは平和問題、監視社会論」

主な著書・論文

- 「治安政策としての『安全・安心まちづくり』-監視と管理の招牌」
社会評論社 2007年
- 「治安政策とマスメディア」石坂悦男編著「市民的自由とメディアの現在」
所収 法政大学出版局 2010年
- 「監視と管理の動向と批判の視点」法と民主主義 2011年10月号 (No462)
- 「秘密保全法案の内容と問題点」法と民主主義 2012年 5月号 (No468)
- 「自民党『日本国憲法改正草案』の内容と問題点」憲法運動 2012年6月号
など



主催：筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会

連絡先：安田公三 (TEL, FAX 029-847-3844)

ホームページ peace.arrow.jp/tsc/i_home/php